



たべることは生きること。
 私たちにとって食べものはとても大切なもの。
 食べものはすべて生きものであり、
 その命をもらって私たちは生きています。
 私たちは感謝する心を大切にしていきます。

たべる たいせつ



商品大交流会 (2024/11/9)

今津サンブリッジホテル（高島市）で開催しました。定員を大きく上回る755名の申し込みがあり、会場では試食・交流・即売が行われ、たくさんの家族連れやグループで賑わいました。



参加者の声

味比べができてよかったです。これからも生産者やメーカーの方の想いを感じながら、おいしくいただきたいと思います。活気があって、気に入った商品が買え、交流もできてよかったです。

ぱくぱく商品知ってね！交流フェス

組合員と生産者、職員が商品の良さを知り、食を中心に交流することで地域の人々を笑顔にすることを目的に9つの宅配事業センターで開催し、合計761名の参加がありました。参加者とは別に当日のお手伝いも組合員から募集をして、生産者・メーカーのみなさんと一緒に商品の良さを伝えてもらいました。会場では、フードBOXを設置し、フードドライブの声かけも行いました。



参加者の声

注文したい商品がたくさんあり、ネットのお気に入り登録しました。いつも同じような商品を注文している中、このような機会があると新たな商品を注文するきっかけとなっています。

「ファーマーチャレンジ」[援農隊]

人手不足など深刻な状況にある生産者をお手伝いして支援する取り組みです。組合員と役職員が、コープしがの子会社「ハートコープしが」の圃場でビニールハウスの中の石拾い、苗植え、雑草取り、収穫作業をお手伝いしました。のべ、51名の参加がありました。



サマーキャンプ in 鳥取 (2024/8/5~6)

鳥取県でサマーキャンプを開催し、親子31名が参加しました。美敷牧場の自然の中で、産直生産者の大山乳業、鳥取県畜産農協の方々と一緒に鳥取県のお肉や乳製品を味わいながら、交流をしました。食べて・笑って・歌って・学んで、楽しい夏休みの思い出となりました。

参加者の声

家族でキャンプを楽しめるだけでなく、食卓に並ぶ牛乳や牛肉がどのようにして私たちのもとへ届くのか、学ぶことができました。



バーベキュー



キャンプファイヤー

産直鳥取みんなのつながり和牛

～産直の牛乳とお肉のふるさとを訪ねる産地交流ツアー～ (2024/4/20～21)

「鳥取みんなのつながり和牛」は、コープしがと鳥取県畜産農協、(株)みんなの牧場が協力して実現した、お手頃価格の黒毛和種の牛肉です。10年前から構想し、2022年から組合員の食卓にお届けしています。生協牛乳を利用されている組合員19名とともに地元の生産者との交流を通じて食の大切さを学ぶツアーを開催しました。

組合員の声

厳しい経営環境の中でも、安全・安心な牛乳・乳製品、牛肉を消費者に届けようという思いで職員の皆さんが取り組んでくださっていることが直接お話を伺う中でよく理解できました。



牛舎の見学

大人のたべる*たいせつオンライン企画

「地酒と湖魚を楽しむ夕べ」(2025/2/22)

食を通じて滋賀県の魅力を再確認する場となるよう、昨年に引き続き大人向けの企画としてオンラインで開催し、21組28名が参加しました。参加者には、ほろよいセットとして魚のゆりかご水田米こしひかりでつくったお酒と、琵琶湖八珍のひとつ「本もろこ煮」を事前にお届けし、地酒や琵琶湖八珍にまつわるお話をお聞きしながら、楽しく交流しました。



オンライン配信の様子

参加者の声

日本酒づくりや、ゆりかご水田のお話が聞いておいしい湖魚とお酒が味わえてよかったです。魚のゆりかごのことは知っていましたが、今回詳しい貴重なお話を聞く良い機会になりました！

滋賀県立大学「食育推進隊」によるレシピ考案

2018年から、滋賀県立大学人間文化学部 生活栄養学科「食育推進隊」の学生みなさんに、産直食材や県内農産物を使ったレシピを考案していただいています。7年目となる今年は、卵、豆腐、産直近江鶏を使ったレシピを3月3回の商品案内書「コープしがマルシェ」で紹介しました。



2024年食育推進隊のみなさん



考案した料理